

平成 26 年 2 月 10 日 第 4 版発行

第 66 回西日本医科学学生総合体育大会

大会要綱

第 66 回西日本医科学学生総合体育大会運営委員会

1 主催

平成 26 年度西日本医科学生体育連盟

| | | |
|--------|------------|-------|
| 会長 | 金沢大学医学類長 | 多久和 陽 |
| 理事長 | 金沢大学医学類 教授 | 堀 修 |
| 評議委員長 | 金沢大学医学類 学生 | 玉腰 裕規 |
| 連盟書記局長 | 金沢大学医学類 学生 | 矢口 千尋 |

2 目的

西日本所在の大学の医学部および医科大学の医科学生相互の親睦をはかり、スポーツの奨励発展に寄与することをもって、これを目的とする。

3 主管

| | | | |
|-------|----------|-------------|------------|
| 代表主管校 | 金沢大学医学類 | | |
| 協力校 | 三重大学医学部 | 浜松医科大学 | 愛知医科大学 |
| | 富山大学医学部 | 藤田保健衛生大学医学部 | 金沢医科大学 |
| | 福井大学医学部 | 岐阜大学医学部 | 名古屋市立大学医学部 |
| | 名古屋大学医学部 | | |

4 創立

昭和 24 年、奈良県立医科大学と和歌山県立医科大学の両主管により、学生の発案・運営によって始まった。7 校の参加があり、7 種目の競技が行われ、以来その伝統は現在に至るまで受け継がれ、現在では 44 校が参加している。

5 参加資格

本大会の参加資格のある者は医学部医学科の学生に限る。

6 主管校の選定と参加大学について

現在、西医体に参加している大学は所在地により 4 つのブロックに分けられ、北から、東海・北陸ブロック、関西ブロック、中国・四国ブロック、九州・山口ブロック、となっている。主管校はこれらブロックから毎年順番に 1 校選出されるが、ブロック内の順番は、今まで代表主管校をしたことがない大学が優先される。

参加大学

| | | |
|-----------|---------|-------------|
| 東海・北陸ブロック | 金沢大学医学類 | 三重大学医学部 |
| | 浜松医科大学 | 愛知医科大学 |
| | 富山大学医学部 | 藤田保健衛生大学医学部 |

| | | |
|-----------|--|--|
| | 金沢医科大学 岐阜大学医学部 名古屋大学医学部 | 福井大学医学部 名古屋市立大学医学部 |
| 関西ブロック | 大阪市立大学医学部 大阪大学医学部 奈良県立医科大学 兵庫医科大学 和歌山県立医科大学 京都大学医学部 | 関西医科大学 京都府立医科大学 滋賀医科大学 近畿大学医学部 神戸大学医学部 大阪医科大学 |
| 中国・四国ブロック | 徳島大学医学部 川崎医科大学 愛媛大学医学部 香川大学医学部 岡山大学医学部 | 鳥取大学医学部 高知大学医学部 島根大学医学部 広島大学医学部 |
| 九州・山口ブロック | 山口大学医学部 長崎大学医学部 熊本大学医学部 佐賀大学医学部 産業医科大学 琉球大学医学部 | 鹿児島大学医学部 久留米大学医学部 福岡大学医学部 宮崎大学医学部 大分大学医学部 九州大学医学部 |

計 44 大学

7 最近の代表主管校および大会日程

- 第 61 回大会 琉球大学医学部（九州・山口ブロック）
平成 21 年 7 月 30 日(木)～8 月 15 日(土)
- 第 62 回大会 名古屋大学医学部（東海・北陸ブロック）
平成 22 年 7 月 30 日(金)～8 月 15 日(日)
- 第 63 回大会 大阪医科大学(関西ブロック)
平成 23 年 7 月 30 日(日)～8 月 15 日(金)
- 第 64 回大会 岡山大学医学部(中国・四国ブロック)
平成 24 年 7 月 28 日(土)～8 月 17 日(金)
- 第 65 回大会 九州大学医学部(九州・山口ブロック)

平成 25 年 8 月 1 日(木)～8 月 18 日(日)

8 大会詳細

8-1 大会役員

大会会長 金沢大学医学類長 多久和 陽

8-2 競技日程・競技種目・競技主管・競技会場

(別紙参照)

8-3 競技種目と参加人数(第 65 回西医体選手エントリー数を記す。)

| 競技種目 | 参加人数 | 競技種目 | 参加人数 |
|----------|--------|--------|---------|
| テニス | 1,761人 | ボート | 353人 |
| ソフトテニス | 1,187人 | 陸上 | 648人 |
| サッカー | 1,260人 | ヨット | 202人 |
| 野球 | 927人 | 水泳 | 1,064人 |
| バスケットボール | 1,096人 | 合気道 | 188人 |
| バレーボール | 953人 | 空手 | 313人 |
| バドミントン | 1,417人 | 剣道 | 546人 |
| 弓道 | 1,166人 | ハンドボール | 314人 |
| 柔道 | 254人 | ラグビー | 840人 |
| 卓球 | 905人 | ゴルフ男子 | 459人 |
| ゴルフ女子 | 164人 | 合計 | 16,017人 |

8-4 表彰

総合優勝 優勝旗 優勝杯(文部科学大臣杯)
総合2位 準優勝杯 賞状
総合3位 賞状

8-5 大会会計

総務会計(第 63 回大会決算) : 49,197,144 円
(第 64 回大会決算) : 45,563,630 円
(第 65 回大会決算) : 42,893,359 円

競技会計(第 63 回大会決算) : 62,054,331 円
(第 64 回大会決算) : 56,731,501 円

(第 65 回大会決算) : 64,150,684 円

9 安全対策

大会期間中、各競技場に安全確保のために医師を派遣する。

大会期間中の事故、損害に備え、救急病院の手配を行う。

参加者全員が傷害保険に加入する。

10 宿泊

予め、各大学各サークルの宿泊の必要の有無を調査し、それに基づき各競技ごとに最適な宿泊施設を提供することを目指す。

宿泊業務は主に近畿日本ツーリスト株式会社と連携して行う。ラグビー競技は神鍋観光協会に宿泊業務を委託する。

11 第 66 回西日本医科学生総合体育大会運営委員会

西医体全体の運営を目的としている学生主体の組織である。毎年、その年度の代表主管校に設置される。

構成員

| | | |
|-----------|---------------|--------|
| 運営委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 村 宏樹 |
| 副運営委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 平井 章浩 |
| 競技委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 橋本 暁 |
| 副競技委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 山崎 唯 |
| 総務会計委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 佐々木 景也 |
| 副総務会計委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 菅原 舞子 |
| 競技会計委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 山名 輝 |
| 副競技会計委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 及川 希望 |
| 宿泊委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 真智 涼介 |
| 副宿泊委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 掛下 和幸 |
| エントリー委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 清水 崇弘 |
| 副エントリー委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 北澤 直樹 |
| 出版委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 竹村 理璃子 |
| 副出版委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 寺嶋 大貴 |
| 広報賞品委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 岩崎 一彦 |
| 副広報賞品委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 入内島 千晶 |
| 安全対策委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 黒川 由紀子 |
| 副安全対策委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 山口 茜 |
| 熱中症対策委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 田辺 衣里佳 |

| | | |
|-------------|---------------|-------|
| 副熱中症対策委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 真柄 亮太 |
| ラグビー安全対策委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 成田 岳 |
| オンライン担当委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 根本 侑樹 |
| 全医体運営委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 筒野 喬 |

11 平成 26 年西日本医科学生体育連盟

構成員(学生のみ)

| | | |
|---------|---------------|-------|
| 評議委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 玉腰 裕規 |
| 副評議委員長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 安原 遼 |
| 連盟書記局長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 矢口 千尋 |
| 副連盟書記局長 | 金沢大学医薬保健学域医学類 | 湯浅 慧吾 |

12 連絡先

第 66 回西日本医科学生総合体育大会運営委員会室

住所 〒 920-8640

石川県金沢市宝町 13-1

金沢大学医薬保健系事務部 学生課医学学務内 西医体運営室

電話 076-265-2359

文責：村 宏樹(運営委員長)